

白百合台自治会 防災本部組織図（当初計画と現状委員数）

当初計画内容

久里浜台自治会の防災本部組織図を見本とし、白台版にアレンジしたものを案として提示する。

先方の本部・本部班・ブロック班の機能を白台としては自治会・委員会役員を本部機能とし、自治会事業部を活動班（久里浜台の本部班）として機能させる。（同時に現在の連合の防災組織と連動することで2重管理を防ぐ）

これにより、少人数で運営している現在の委員会の弱点をカバーでき、将来的に委員会メンバーが充実した際は、各活動班 副班長までは委員会メンバーを各ポジションへ配置できるよう規定に盛り込む準備が必要。

この組織図が機能するのはあくまでも有事の際、もしくは訓練などの際の団体行動を起こす際の組織で、防災委員会は活動方針・年間計画・予算案作成などの企画機能として新たに位置づけ、自治会会議体でいうところの理事会と同格の重要会議体として機能させる。

